

## 取引基本表（地域間表）

### ①取引基本表（地域間表）の構成（2地域間・非競争移入型の場合）

東京都産業連関表は、全国を「東京都地域」と「その他地域」に区分したうえで、同じ東京都の経済活動を2つの表形式で掲載している。

地域内表は東京都地域内における経済活動を簡潔に表すことに主眼をおいた表で、その他地域との取引関係を移出、移入として一括してあらわしている。

一方、地域間表は、東京都地域とその他地域の取引基本表を並列し、両地域の相互依存関係が読み取れるようになっている。

図2 地域産業連関表（地域間表）の構成

			中間需要						最終需要						生産額
			東京都地域			その他地域			東京都地域			その他地域			
			産業1	産業2	・ ・ ・	産業1	産業2	・ ・ ・	家計消費	投資	・ ・ ・	輸出	輸入	家計消費	
中間投入	東京都地域	産業1	東京都			移出1			東京都			移出2			東京都
		産業2													
		...													
	その他地域	産業1	移入1			その他地域			移入2			その他地域			その他地域
		産業2													
		...													
粗附加価値	雇用者所得	東京都			その他地域										
	営業余剰														
	資本減耗引当														
	...														
生産額			東京都			その他地域									

注：図1の地域内表で示された「移出」は、地域間表では「移出1」及び「移出2」に分解され、地域内表の「移入」は地域間表の「移入1」及び「移入2」に分解される。

### ②地域間表による経済波及効果の分析

地域間表を利用すれば、地域内表では分析できなかったその他地域も含めた経済波及効果を分析することができる。

例えば、建設投資があり、その全部が都内の建設業者に発注されたとしても、建設業者は、コンクリート、鉄骨鉄筋、建設機械リース、設計、本社サービスなどを都内からに限らず、購入することができる。これらの都外からの購入がその他地域に経済波及効果をもたらすものである。